

第12回奈良公園地区整備検討委員会 議事要旨

日時 : 平成28年10月31日(月) 13時30分～15時30分
場所 : 奈良春日野国際フォーラム薨～I・RA・KA～ 別館 会議室5
出席者 : 委員長 増井 正哉
委員 北口 照美、佐野 純子、塚口 博司、成田 和哉、山出 真司
中野 聖子、遊津 隆義
事務局 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室
関係部局 《奈良県》奈良公園事務所、道路環境課、営繕プロジェクト推進室、
景観・自然環境課、文化資源活用課、ならの観光力向上課
《関係機関》奈良市景観課、奈良市文化財課、奈良市観光振興課、
奈良市総合政策課

- 議事 I. 吉城園周辺地区の整備について
II. 高畑町裁判所跡地の整備について
III. 今後の進め方について

議事要旨

I. 吉城園周辺地区の整備について

- ・ ゆったりとくつろげる空間をつくりあげることが、計画地に適した整備コンセプトである。
- ・ 計画地は、県庁の脇にありつつも格調が高い場所として、にぎわいとは一線を画した空間となるような整備を望む。
- ・ 吉城園の手水鉢や石灯籠など、残すべきアイテムはしっかりと残して欲しい。
- ・ 部会では、地割りとして、土地形状、高低差、宅地割りを保存したいと考えている。
- ・ 地割りを活かしながら、計画地内、計画地外から計画地内への人の流動性を検討いただきたい。
- ・ 築地塀に囲まれた市道では、吉城園周辺の静けさを感じることができる。そういう雰囲気を感じられる空間が、この整備により広がることを望む。
- ・ 県庁屋上から望む樹林地がつながる景観を大切にしたい。

II. 高畑町裁判所跡地の整備について

- ・ 計画地に隠れていた庭園遺構が活用されることにわくわくする。
- ・ 茶の湯文化を楽しめる拠点ができることは喜ばしいことである。
- ・ 海外の方を含め、多様な方が快適に利用できる、バリアフリーな空間整備が望まれる。
- ・ 計画地が閉ざされた空間である良さを保ちつつ、鷺池や浮見堂、志賀直哉邸など、周辺の文化施設とのつながりが高まり、公園全体の周遊環境の向上が望まれる。
- ・ 計画地は、高畑駐車場に隣接している。自動車の流入対策、歩行者動線の安全確保についても、計画地の整備に合わせて引き続き検討いただきたい。
- ・ 計画地周辺は、観光案内サインが少ないので拡充して欲しい。
- ・ 庭園ゾーンは、県が責任をもって整備、管理して、公開性を担保していく。

III. 今後の進め方について

- ・ 今後の進め方は、概ね了解した。事業を進めるからには、良い事業としていただきたい。
- ・ 本日の委員会での意見を踏まえ、事業者公募の手続きを進めていただきたい。
- ・ 事業者には情報を丁寧に伝え、理解いただき、整備内容を提案いただけるよう、現地確認や必要な資料提供はしっかりと対応いただきたい。

以上